



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 情報・宣伝部
2023年6月11日 No.628

2023年度夏季手当・追加支給シリーズ⑤



東日本ユニオンへ寄せられたJR労働者の声 Part4

東日本ユニオンへ続々と声が寄せられる！

★物価の高騰が本当にきついです。家を買ったばかりの人は、特に夏季手当回答を注目していました。年間6.0ヶ月は本当に実現して欲しいです。3.0ヶ月出れば仕事を頑張ろうという気持ちになります！会社の指示で様々な仕事をしていますが、手取りに反映していないのが残念です。 (信越)

★物価上昇によって出費が想像以上に苦しい。今後も物価上昇が見込まれるため2.5ヶ月分では厳しいです。手取りの数字を考えて欲しいです。 (東北)

★プラス5万円では出し渋りです。追加支給の申し入れは当然です！このままでは低額ベースがつくられてしまいます。 (関東)

★会社は社員のことを全然考えていないと感じてしまいます。様々な会社施策で社員個々の仕事のボリュームは年々増えていますが、給料が上がった実感がありません。しっかりボーナスを出すなど、会社の姿勢を見せてくれたら仕事も頑張ろうという気持ちになります！子供も大学受験でこれからお金が掛かるため、やはり3.0ヶ月は欲しいです。 (信越)

★この回答では少なすぎです。モードチェンジというなら、ボーナスも多く出すようモードチェンジしてくれなければ、やる気もでないです。 (関東)

★結婚してからボーナスが下がったため生活設計がだんだん厳しくなり、家族に顔が立たないです。これからの家族計画も不安で…これでは少子化も当たり前です。なんとしても3.0ヶ月は欲しいです！ (東北)

★3.0ヶ月は絶対欲しいです！コロナ前の業績の良い時に出し渋っていたのだから、黒字に転換した今こそしっかりと夏季手当を出すべきです！そうでなければ仕事のモチベーションは下がる一方です。 (信越)

★前年度よりは増えたことはありがたいですが、今後の物価上昇を考えるとプラス5万円では足りないです！ (関東)

★物価は上がりますが、特にエルダーの賃金は上らない。同じ生活者として夏季手当は増額して欲しいです！コロナ前の夏季手当水準を目指して、みんなで頑張らしましょう！ (東北)

6月14日(水)10:00より、追加支給を求める団体交渉開催！